



文化遺産国際協力コンソーシアム
Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage

JCI-C Heritage

国際シンポジウム

世界遺産としての シルクロード

JAPAN CONSORTIUM FOR INTERNATIONAL COOPERATION IN CULTURAL HERITAGE INTERNATIONAL SYMPOSIUM

日本による文化遺産国際協力の軌跡



入場無料

〈申し込み制〉定員500名

2014年

9月27日[土] イイノホール (東京都千代田区内幸町2-1-1) 13:30~17:00 (開場 12:30)

主催：文化遺産国際協力コンソーシアム、文化庁 後援：外務省、(独)国立文化財機構
東京文化財研究所、(独)国立文化財機構奈良文化財研究所、(独)国際協力機構、(独)
国際交流基金、(公財)住友財団、(公財)三菱財団、(公財)トヨタ財団、(公財)文化財保
護・芸術研究助成財団、(公財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所、
(公社)日本ユネスコ協会連盟、国立民族学博物館、日本イコモス国内委員会、**NHK**、
朝日新聞社、産経新聞社、東京新聞、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

【申し込み方法】コンソーシアムウェブサイトの申し込みフォームよりお申し込みください。
<https://www.jcic-heritage.jp/form/form.cgi>

※ハガキ・Faxでの申し込みも可。氏名(ふりがな)・ご所属・電話番号・メールアドレス・会員/非会員をご記入の上、「国際シンポジウム参加希望」とお書き頂き、9月25日必着で事務局宛にご郵送(送信)ください。
※お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けております。

【問い合わせ先】文化遺産国際協力コンソーシアム事務局 〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43
Tel:03-3823-4841 Fax:03-3823-4027 E-mail: consortium@tobunken.go.jp

国際シンポジウム

世界遺産としてのシルクロード

JAPAN CONSORTIUM FOR INTERNATIONAL COOPERATION IN CULTURAL HERITAGE INTERNATIONAL SYMPOSIUM

日本による文化遺産国際協力の軌跡

2014年 **9月27日** [土]
13:30~17:00 (開場 12:30)
イイノホール (東京都千代田区内幸町 2-1-1)

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C3出口 徒歩1分
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口 徒歩3分

入場無料 定員500名 申し込み制。お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けております。

参加ご希望の方は以下のコンソーシアムウェブサイト
申し込みフォームからお申し込みください。

<https://www.jcic-heritage.jp/form/form.cgi>

※ハガキ・Faxでの申し込みも可。氏名(ふりがな)・ご所属・電話番号・メールアドレス・会員/非会員をご記入の上、「国際シンポジウム参加希望」とお書き頂き、9月25日必着で事務局宛にて郵送(送信)ください。

2014年6月、カタールのドーハで開催された世界遺産委員会において、二つの素晴らしい人類の遺産が世界遺産リストに登録されました。一つはわが国の誇るべき近代産業遺産である富岡製糸場であり、いま一つはシルクロード・天山回廊道路網です。二つの遺産は砂漠と海によって、多大な時間の流れによって隔てられながら、古代から人びとを魅了しつづけた絹(シルク)によって深く結びつけられています。

長大なシルクロードを世界遺産に登録するという壮大な構想は、2002年に西安で開催されたユネスコが主催する国際シンポジウム「シルクロード」を締めくくるに当たって初めて披瀝されました。以来10年におよぶ関係諸国の粘り強い討議と広い国際的な協力を通して、長期にわたる多様で豊かな経済・文化の交流を促し、多くの国々と人びとを裨益した類稀なこの道路網を、国境を越え包括的に世界遺産リストに登録するという夢が実現したのです。1960年代から70年代にかけて世界に巻き起こったシルクロード・ブームを牽引したのはわが国で、南都奈良はその象徴的役割を果たしました。

わが国はシルクロードの世界遺産登録を、その歴史的・文化史的意義だけではなく、アジアにおける平和の定着にも大きく貢献する第一歩として高く評価し支援してきました。

今回のシンポジウムでは、登録資産の内容を広く知っていただくとともに、わが国とシルクロードとの深い関係を改めて見つめ直し、文化の未来へ新たなまなざしを投じたいと願っています。



世界遺産に登録されたシルクロードの「長安・天山回廊の道路網」(約8,700km)

プログラム

司会：大林 奈津子(フリーアナウンサー)

13:30 - 13:40

開会挨拶

13:40 - 13:45

文化遺産国際協力コンソーシアムの紹介

13:45 - 14:10

基調講演 「シルクロード世界遺産登録への日本の貢献」

山内 和也 (東京文化財研究所文化遺産国際協力センター地域環境研究室長)

14:10 - 14:20

…………… 休 憩 ……………

14:20 - 14:45

講演 1 「高昌故城と交河故城 —シルクロードの真珠—」

王 霄飛 (新疆ウイグル自治区トルファン地区文物局長) <中国>

14:45 - 15:10

講演 2 「シルクロード—対話と協力の道—」

ドミトリー・ヴォヤーキン (考古学エキスパート代表) <カザフスタン>

15:10 - 15:25

…………… 休 憩 ……………

15:25 - 16:55

パネルディスカッション 「シルクロードと日本」

司 会：前田 耕作 (文化遺産国際協力コンソーシアム副会長、和光大学名誉教授)

パネリスト：藏中 しのぶ (大東文化大学教授)、西藤 清秀 (奈良県立橿原考古学研究所技術アドバイザー)

森本 公誠 (東大寺長老)、吉田 豊 (京都大学教授) 以上五十音順

16:55 - 17:00

閉会挨拶



文化遺産国際協力コンソーシアム
Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage

JCIC-Heritage

〈問い合わせ先〉

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局
〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43
独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所内
E-mail: consortium@tobunken.go.jp

Tel:03-3823-4841 Fax:03-3823-4027